



・タイトル

丹色の鳥居の間を通る四季ごとの海風を

・命名した手法

丹間風 - たんまかぜ -

・デザインコンセプト

昔から鳥居に使用されている塗料は丹（に）と呼ばれます。その丹が使用された鳥居の間を通り春夏秋冬移り変わる季節ごとの海風を100基以上並ぶ丹色の鳥居の間から感じることでできる場所を目指します。先が見えないほど長く並ぶ丹色の鳥居の視覚的な美しさを感じてもらい、さらに移り変わっていく季節の中で、その日にしか感じることでできない海風で癒しを与えます。